

第22回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成22年2月

応募者名:さいたま市建設局土木部道路計画課

事業の名称:さいたま都市計画道路赤山東線整備事業

実施都市名:さいたま市

事業目的

さいたま都市計画道路3・3・52赤山東線は、市域の東西交通の骨格を形成する延長1.7kmの幹線道路です。

今回の開通区間は国道17号と産業道路の約1.2kmであり、併せて老朽化した旧大原橋(JRを跨ぐ跨線橋)の架け替え工事を実施し、平成21年3月29日に全線開通しました。

事業概要

事業名:さいたま都市計画道路赤山東線整備事業

路線名:赤山東線

事業箇所:さいたま市中央区下落合3丁目～

大宮区北袋町2丁目地内

事業延長:1,182m

幅員:25m(4車線)

総事業費:約220億円

事業期間:平成8年～平成20年

本事業は、さいたま新都心地区の南側に位置し、国道17号から産業道路に至る延長約1.2kmの東西幹線道路です。

本事業では、施工から45年が経過していたJR跨線橋(旧大原橋)の架け替えも行い、「新都心大橋」を整備しています。

本路線の開通により、さいたま新都心周辺の4車線道路網が形成され、走行速度向上、渋滞緩和など、東西交通の利便性が向上しています。

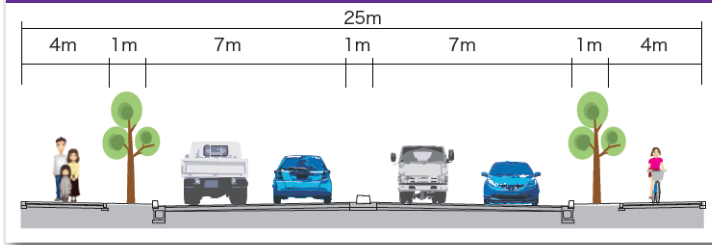
事業位置図



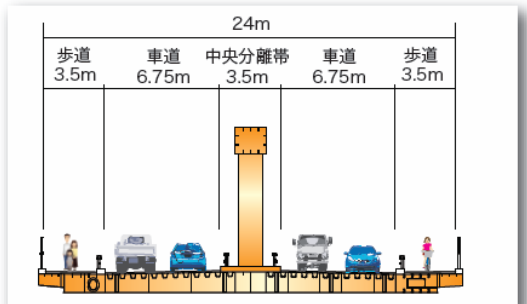
全体図(平面図・側面図・横断面図)



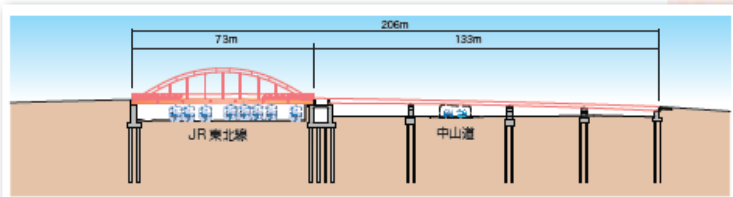
標準横断面図(一般部)



JR跨線部



新都心大橋主体の側面



赤山東線の整備効果アピール資料



○事業概要

事業名:さいたま都市計画道路
赤山東線整備事業
路線名:赤山東線
事業箇所:さいたま市中央区下落合3丁目
～大宮区北袋町2丁目地内
事業延長:1,182m
幅員:25m(4車線)
総事業費:約220億円
事業期間:平成8年～平成20年

「整備効果」

○所要時間の短縮
桜木町交差点⇒上木崎4丁目交差点
南大通東線経由 16分
東西中央幹線経由 15分
赤山東線経由 13分

「その他の事業効果」

○歩道の無い危険な道路だったが、両側
3.5mの歩道を設置やエレベーターの
設置により、バリアフリー化が図られた。
○中山道を立体交差化することで東西交通
の円滑化が図られた。

事業前写真



事業後写真

平成21年4月撮影

